

## 平成 19 年度 コンクリート委員会 第 2 回常任委員会 議事録

日 時：平成 19 年 7 月 10 日（火） 14：00～16：00

場 所：ハーネル仙台 3F「蔵王（A）」

出席者：宮川委員長，石橋（代理小林），石橋（代理小林），入矢，上田，魚本，岡澤，河野，堺，佐藤（勉），佐藤（良），島，武若，堤，手塚，富田，二羽（代理三木），松岡（代理丸屋），睦好，六郷（代理小林）の各委員，岸・佐藤（靖）・信田・服部・濱田の各幹事，松沼担当（事務局）

配付資料：

- 2-0 : 平成 19 年度コンクリート委員会 第 2 回常任委員会 議事次第
  - 2-1 : 平成 19 年度コンクリート委員会 第 1 回常任委員会議事録（案）
  - 2-2 : 「コンクリート構造物のインフラマネジメント検討小委員会」設置について
  - 2-3 : 若手／中堅実務者のためのコンクリート技術講習会 案
  - 2-4-1 : 土木学会 19 年度コンクリート委員会名簿
  - 2-4-2 : 土木学会コンクリート委員会 規準関連小委員会委員構成（案）
  - 2-4-3 : 土木学会コンクリート委員会 ステンレス鉄筋コンクリート設計施工研究小委員会 委員構成
  - 2-4-4 : 土木学会コンクリート委員会 フライアッシュ有効活用研究小委員会 委員構成（案）
  - 2-5-1 : 平成 18 年度実績の委員会活動度個別調査書
  - 2-5-2 : コンクリート委員会
  - 2-5-3 : 「継続・新設 評価要領 4. の（1）」の評価ランクについて
  - 2-6 : 研究討論会一覧
  - 2-7 : 第 51 回 日本学術会議 材料工学連合講演会 土木学会からのオーガナイズドセッションの提案
  - 2-8-1 : 331 材料劣化が生じたコンクリート構造物の構造性能研究小委員会（第 2 期）
  - 2-8-2 : 混和材料を使用したコンクリートの物性変化と性能評価研究小委員会（第 2 期）
  - 2-8-3 : 土木学会コンクリート委員会 構造物表面のコンクリート品質と耐久性検証システム研究小委員会（J S C E 3 3 5 委員会） 委員構成
  - 2-9-1 : 「鉄筋定着・継手指針に関する講習会」開催のご案内
  - 2-9-2 : 第 7 回 コンクリート構造物の補修，補強，アップグレードシンポジウム および関連行事 －参加募集－
  - 2-9-3 : A S R に配慮した電気化学的防食工法の適用に関する講習会 －参加募集－
- 無番 : Guidelines for Design and Construction of Grouting for Prestressed Concrete Structures

議 事：

### 1. 委員長挨拶：

宮川委員長より，東京以外での常任委員会の開催は久しぶりであることなどの紹介があり，積極的な議論をお願いしたい旨の挨拶が行われた。

### 2. 前回議事録の確認【資料 2-1】：

信田幹事より平成 18 年度第 6 回常任委員会議事録（案）が説明された。

- ・宮川委員長より、橋本道路垂井高架橋について、6 月末までに補修・補強を終了し、7 月 29 日が開通予定であり、今後 10 年間のモニタリングを予定していることが説明された。なお、7 月末に最終委員会を開催する予定である。
- ・服部幹事より、鉄筋定着・継手指針（案）の講習会は 8 月 23 日の予定であることが紹介された。
- ・武若委員より、3 種委員会について、「コンクリート中鉄筋の腐食性評価と防食性研究小委員会」と正式名称を確定したとの報告があった。

上記の紹介後、議事録（案）を承認した。

### 3. 審議事項：

#### (1) 「コンクリート構造物のインフラマネジメント検討小委員会」設置について【資料 2-2】：

河野委員より説明が行われた。

- ・構成委員は内諾をいただいている。
- ・活動は 2 年間で想定しており、平成 19 年度末に中間報告をする。また、来年度（平成 20 年度）全国大会の研究討論会を考慮している。

以上の説明を受けこれを承認した。

#### (2) 吉田賞選考委員会との連携について【資料 2-3】：

睦好委員より、今回の連携を提案するに至った理由について説明があった。

- ・吉田博士記念基金の枯渇が深刻になっている。
- ・委員会間の金銭のやり取りはできないため、このような寄付の形態にならざるを得ない。

これに対し、

- ・今回は収益が 35000 円であり、効果が薄いように思われる、
- ・示方書の講習会も今後共催になるのか、

といった意見、コメントが出された。これに対し以下の回答がなされた。

- ・今回は、あくまで最初の試みであり、様子を見るのが目的である。

講習の内容について、

- ・古い示方書を用いた講習で問題はないか、との質問が出た。

これに対して、

- ・施工性能小委員会の報告書や新しい指針を用いて講習する、
- ・来年度以降は新しい示方書を用いる予定であること、
- ・現場の人に役に立つ内容となっていること、

との回答がなされた。

以上の議論を踏まえ、今後も根本的な議論も必要であること、今回の提案はあくまで候補の一つであることを確認し、両委員会の連携は承認された。

#### (3) 第 1 種・第 2 種小委員会の委員の追加・変更【資料 2-4】：

宮川委員長より、以下の委員会の委員の交代について説明が行われ、特に異議なく、委員構成案を承認した。

- ・平成 19 年度 コンクリート委員会

- ・ 規準関連小委員会
- ・ ステンレス鉄筋コンクリート設計施工研究小委員会
- ・ フライアッシュ有効活用研究小委員会

## 5. 報告事項：

### (1) 平成 18 年度実績の委員会活動度個別調査書について【資料 2-5】：

信田幹事より資料に基づき報告が行われた。

- ・ 資料 2-5-2 の一部分（「学際的研究の一環として、」）を削除する。
- ・ この評価では、各評価項目の最高評価が全体評価となる。
- ・ 魚本委員より、2 番目の委員会との差は極めて大きいもののその差は縮まる傾向にある、と報告があった。
- ・ 講習会参加人数の 1 2 8 0 人・日は少ない感じもするが、昨年度（平成 18 年度）は大きな会合はなかったためである。

### (2) 平成 19 年度土木学会全国大会研究討論会について【資料 2-6】：

堺委員より資料に基づき報告が行われた。

- ・ 全国大会案内から和泉さんの名前が抜けていたため、修正案内を出す準備を現在進めている。
- ・ 冊子を作成する予定であり、現在原稿を作成している。
- ・ 収容人数は不明であるが、かなり大きな会場となる予定である。
- ・ 積極的な参加が要請された。

### (3) 材料工学連合講演会 オーガナイズドセッションについて【資料 2-7】：

服部幹事より資料に基づき報告が行われ、積極的な投稿が要請された。

- ・ 土木学会が共催する。
- ・ 重点研究課題（河野委員）と関連づけている。

### (4) 第 3 種小委員会委員の追加・交代【資料 2-8】：

信田幹事より、以下の委員会の委員の交代について報告が行われた。

- ・ 3 3 1 材料劣化が生じたコンクリート構造物の構造性能研究小委員会（第 2 期）
- ・ 混和材料を使用したコンクリートの物性変化と性能評価研究小委員会（第 2 期）
- ・ 構造物表面のコンクリート品質と耐久性検証システム研究小委員会（J S C E 3 3 5 委員会）

### (5) 講習会・シンポジウム等開催報告【資料 2-9】：

信田幹事より以下の講習会・シンポジウムについて報告が行われた。

- ・ 鉄筋定着・継手指針に関する講習会
- ・ 第 7 回 コンクリート構造物の補修、補強、アップグレードシンポジウム
- ・ A S R に配慮した電気化学的防食工法の適用に関する講習会

### (6) その他

(6-1) Guideline for Design and Construction of Grouting for Prestressed Concrete Structures について

睦好委員より説明があった。

- ・必要があれば無料で配布する、との紹介があった。
- ・ISOでグラウトの規準化が開始されるのでこの成果を反映させるとよい、との意見が出された。

(6-2) 国際関連小委員会活動について、堺委員より説明があった。

- ・ベトナムにおけるコンクリート標準示方書の原案が完成した。今後、JICA案件として申請することを考えており、申請書がベトナム建設省から計画投資省へ既に提出されている。
- ・韓国との連携について、11月11日、12日に開催されるKSCE大会においてジョイントセミナーを開く予定であり、日本より堺小委員長、中村委員、横田氏が参加する予定である。今後、日韓交互の開催を予定している。

(6-3) 施工性能小委員会について、前川委員より説明があった。

- ・四国支部での講習会が終了し、大変盛況であった。
- ・地方の中小企業と地方自治体との協議などにおいて積極的に活用してほしい。

(6-4) JCIで発刊しているACTへの積極的な投稿をお願いします。今後、インパクトファクターを上げていく必要がある。

6. 次回幹事会及び常任委員会：

- ・次回幹事会（議題案件資料の提出）：2007年8月27日（月）15:00～17:00 土木学会
- ・次回常任委員会・コンクリート委員会との合同開催：2007年9月11日（火）14:00～17:00 広島市内
- ・次回の常任委員会・コンクリート委員会において、示方書小委員会から原案が提出される予定である。

以 上